

層状金属酸化物を用いたバイオマス原料の変換反応

高垣 敦 助教（東京大学大学院工学系研究科）



2014年2月27日（木）16:00—17:00

創成科学研究棟3階セミナー室D

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>

触媒法による木質系バイオマスからの燃料および化成品の製造の研究開発が国内外で盛んに行われている。本発表では、強酸性を有する層状金属酸化物を用いた糖類の変換反応について述べる。特異なインターカレーションを利用した選択的脱水反応や、層構造が有効に機能するメカノケミカル反応など最近得られた結果を中心に述べる。

問合せ先：触媒化学研究センター・福岡 淳（fukuoka@cat.hokudai.ac.jp・011-706-9140）

略歴：

2006年3月 東京工業大学大学院総合理工学研究科博士後期課程修了 博士（理学）

2006年4月 科学技術振興機構博士研究員

2006年12月 東京大学大学院工学系研究科 特任助手

2007年4月 同 特任助教

2008年4月 北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科 助教

2010年4月 東京大学大学院工学系研究科 助教

現在に至る

従事テーマ 固体酸触媒の開発、バイオ燃料・化成品製造触媒の開発など